



報道関係各位

令和7年12月4日

NEWS RELEASE

学生代表による卒業論文の発表会を開催します！

県農業総合センター農業短期大学校(アグリカレッジ福島)では、今年度の2学年生が取り組んだ卒業論文の発表会を下記のとおり開催いたします。

当日は、各経営学科(水田・野菜・果樹・花き・畜産)の代表学生が、自家の農業経営や地域農業の課題解決に向けて取り組んだ研究の成果を10分間のプレゼンテーション形式で発表します。

なお、発表内容は厳正に審査し、成績上位者については来年1月に岩手県で開催される「東日本農業大学校等プロジェクト発表会」に本校代表として参加する予定です。

記

1 日 時

令和7年12月12日(金) 午前10時30分～午後5時00分

2 場 所

福島県農業総合センター農業短期大学校 アグリ探求棟 クリエイティブホール
(福島県西白河郡矢吹町一本木446番地1)

3 内 容

各経営学科代表の2学年生9名(予定)が卒業研究の成果を発表いたします。

詳細は、別添「令和7年度農業短期大学校卒業論文発表会開催要領」を御参照ください。

4 参集者

本校学生及び教務職員、

福島大学食農学類教職員(審査委員長)、

県農業総合センター職員(助言者) (約120名)

【お問い合わせ先】

福島県農業総合センター農業短期大学校 (アグリカレッジ福島)

副校長(兼) 農業経営部長(佐藤和也) 電話: 0248-42-4112 (直通)

令和7年度農業短期大学校卒業論文発表会開催要領

1 目的

本発表会は、2学年生が各自の研究テーマに基づき行った卒業研究の成果を発表し、学術的考察や実践的な知見を共有することにより、研究能力・表現能力・課題解決能力の向上を図ることを目的とする。

また、1学年生は優れた発表を聴講することにより、研究手法や発表態度を学び、主体的な学習姿勢を醸成するとともに、自らの卒業研究活動への意識向上を図る。

なお、上位成績者を「東日本農業大学校等プロジェクト発表大会」の代表者として選出する。

2 開催日時

令和7年12月12日（金）10：30～17：00

3 開催場所

農業総合センター農業短期大学校 アグリ探求棟 クリエイティブホール

4 参集者

本校学生、教務職員、助言者及び審査員

5 発表課題

発表は各経営学科の代表者2名による10課題を基本とする。なお、学生5名あたり1名を基準に上限2名／学科で設定しているが、各学科で意欲のある学生がいる場合はこの限りでない。

6 発表方法

- (1) 発表時間は1課題15分とし、発表10分、質疑応答5分とする。
- (2) 発表者はパワーポイントを用いる。
- (3) 発表中の予鈴は、発表9分経過時に1鈴、10分経過時に2鈴、11分経過時に3鈴を鳴らす。

7 発表課題の審査等

- (1) 審査員は福島大学食農学類教職員を審査委員長とし、校長、副校長、教務管理班長、各経営学科長及び農業総合センター企画経営部企画技術科長の計10名とするが、各経営学科長については所属学科の学生の審査は行わない（実質9名で審査する）。
- (2) 審査は「福島県農業総合センター農業短期大学校卒業論文発表会審査基準」に基づいて実施する。
ア 発表内容 : 60点（課題設定の背景や研究の取り組み方、成果の取りまとめ方、今後の展開等）
イ 発表方法・態度 : 30点（発表資料等の準備、説得力、発表態度、時間配分等）
ウ 理解度 : 10点（質疑に対する対応、態度等）
- (3) 順位はプレイス・ナンバー方式により決定する。
- (4) すべての課題発表終了後、審査員は校長室で審査の集計結果を確認し、順位を決定する。
- (5) 学生への結果報告は後日行う。

8 助言及び講評

助言は課題ごとに福島県農業総合センター職員（各科長等：部門は作物及び野菜、果樹、花き、畜産）が行う。

講評は全ての課題発表終了後に審査員を代表して農業総合センター企画技術科長、審査委員長（福島大学食農学類教職員）の順に行い、審査委員長が総括する。